

施策の方向 1-3 ヒートアイランド*45 対策の推進

指標	目標・現状・指標がめざす方向
年間平均気温	【現状】16.7℃（中原区）（2009年度） 【指標がめざす方向】現状維持

目標・指標の達成状況	指標評価	方向評価
■指標：年間平均気温 ・川崎区（大師・田島・川崎）・幸区の年間平均気温は16.5℃で、多摩区・麻生区の年間平均気温は15.8℃で、気温差は0.7℃（対前年度、対基準年度：現状維持）	3	3

現 状

■年間平均気温

一般局9局において測定した年間平均気温（2011年度実績）は、次のとおりです。

川崎区（大師・田島・川崎）・幸区の年間平均気温は16.5℃で、多摩区・麻生区の年間平均気温は15.8℃でした。

地域	臨海部			内陸部			丘陵部		
	測定局	大師	田島	川崎	幸	中原	高津	宮前	多摩
平均気温（℃）	16.5	16.5	16.4	16.4	16.5	16.5	15.7	15.8	15.7

なお、2011年度の一般局における市内の真夏日、熱帯夜、冬日の発現日数は、次のとおりです。

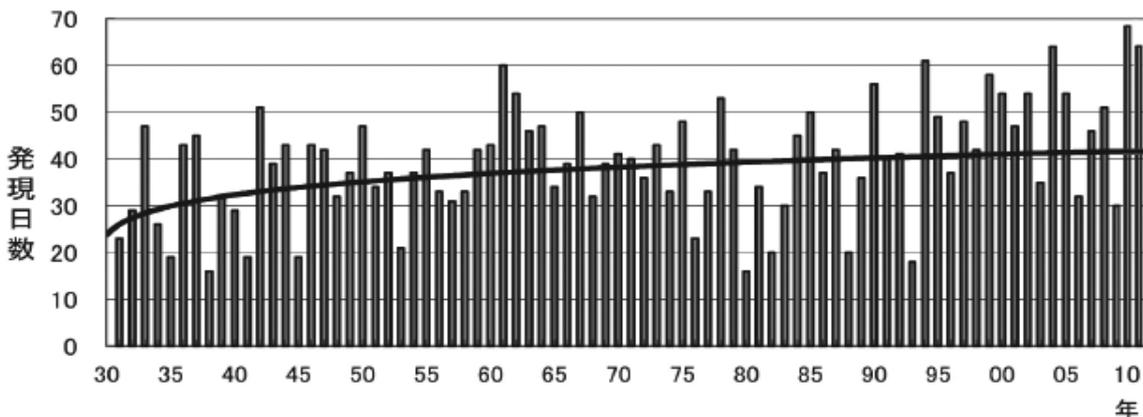
地域	臨海部			内陸部			丘陵部		
	測定局	大師	田島	川崎	幸	中原	高津	宮前	多摩
真夏日（日数）	59	56	60	63	66	64	63	58	59
熱帯夜（日数）	54	52	51	52	52	50	34	38	24
冬 日（日数）	3	3	3	8	7	8	21	25	22

横浜気象台における1930年から2011年までの真夏日、熱帯夜、冬日の経年推移は、グラフのとおりです。

近年、真夏日（最高気温が30℃以上の日）の日数が増加していますが、熱帯夜（日最低気温が25℃以上の日）の日数の方が顕著な増加傾向にあります。これは、明け方の気温の下がり方が鈍っていると言えます。

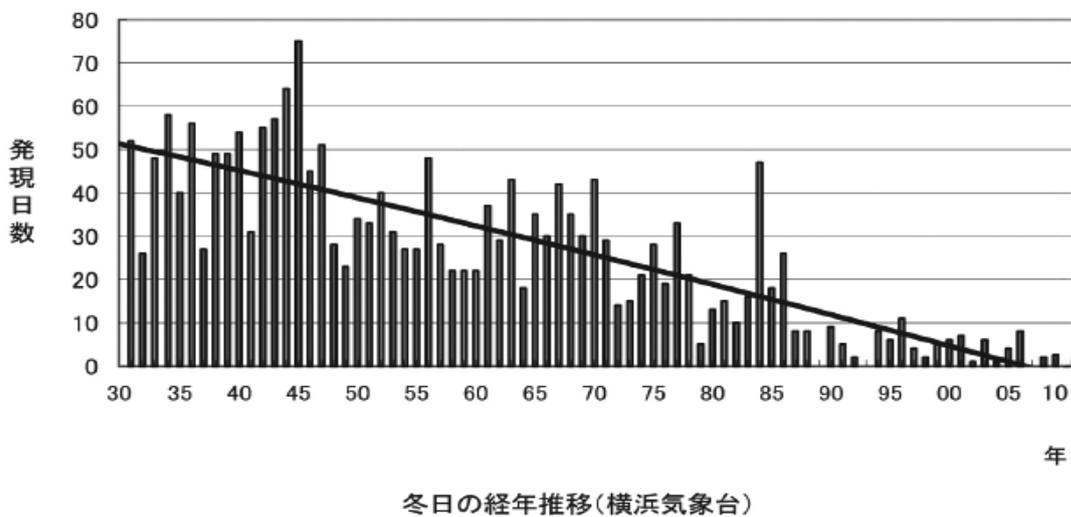
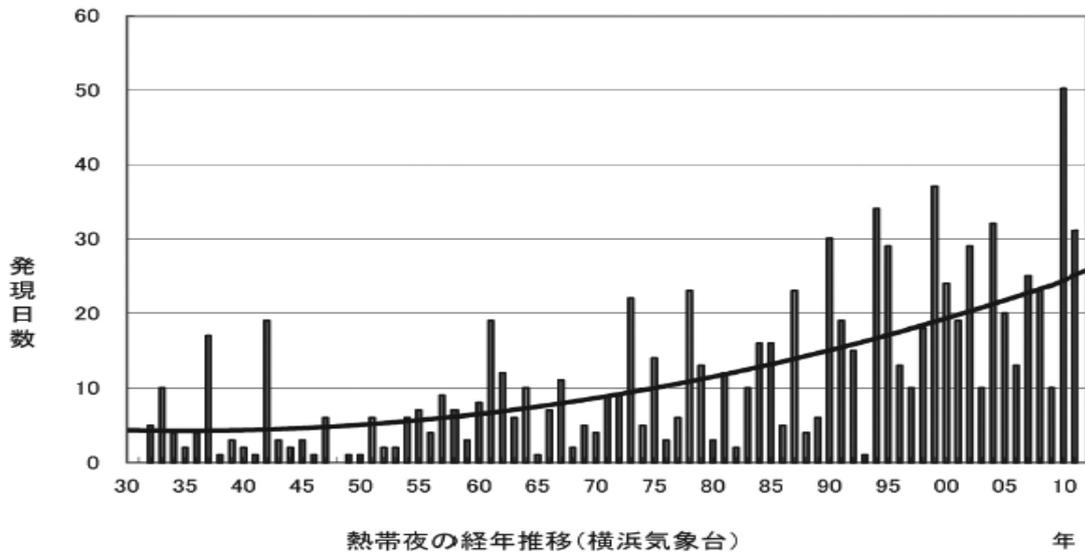
また、冬日（最低気温が0℃未満の日）となる日が極端に少なくなっています。

（出典：横浜気象台HP、データは暦年）



真夏日の経年推移(横浜気象台)

*45 ヒートアイランド現象：（巻末索引用語参照）



具体的施策事業の概要

施策の方向

I-3 ヒートアイランド対策の推進

施策の柱

I-3-1 緑・水の確保

I-3-2 排熱の抑制

I-3-3 地表面被覆の改善

I-3-1 緑・水の確保

I-3-1-1 緑・水の確保

具体的施策名	2011(平成23)年度実績	2012(平成24)年度計画等
ヒートアイランド等に関する調査研究の推進 [環：地球環境推進室] [環：公害研究所]	□夏期気温分布図の作成、対策技術の効果検証(遮熱フィルム、遮熱塗装)	□夏期気温分布図の作成、対策技術の効果検証
緑の保全・創出・育成	(Ⅲ-1 施策参照)	
健全な水循環の確保	(Ⅲ-2 施策参照)	

I-3-2 排熱の抑制

I-3-2-1 排熱の抑制

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
ヒートアイランド等に関する調査研究の推進 [環：地球環境推進室] [環：公害研究所]	【I-3-1-1 施策参照】	【I-3-1-1 施策参照】
建築物の熱損失の防止及び空気調和設備等の効率的利用により、建築物に係るエネルギー使用の合理化を総合的に推進 [ま：建築指導課]	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】
公共施設における断熱性を考慮した建物設計等の採用の推進 [ま：施設計画課]	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】
公共施設のエネルギー需要特性に応じた効率的なエネルギー供給システムの採用の推進 [ま：施設計画課]	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】
建築物環境配慮制度の推進 [環：環境評価室]	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】

I-3-3 地表面被覆の改善

I-3-3-1 地表面被覆の改善

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
ヒートアイランド等に関する調査研究の推進 [環：地球環境推進室] [環：公害研究所]	【I-3-1-1 施策参照】	
公共施設・学校等における緑地の確保、屋上・壁面緑化、シンボルツリーの植栽、ペランダ緑化等による緑化の推進 [建緑：緑政課] [建緑：公園緑地課]	□緑化指導件数、面積： 指導件数 13 件 面積：18,792.17m ² （うち保全面積 13,554.47m ² ） ・緑のカーテン大作戦Ⅱによる 150 施設での実施	・継続実施 ・緑のカーテン大作戦による壁面緑化の啓発推進
民有地の屋上緑化、壁面緑化等の緑化整備に対する支援制度の普及・啓発の推進 [建緑：公園緑地課] [建緑：緑政課]	□屋上緑化等助成制度の施行 屋上緑化・壁面緑化の件数：屋上 10 件 ：壁面 0 件 緑化面積：約 505m ² □指針の策定状況 ・屋上緑化等技術指針の配布及び助言 ・緑化指導による屋上緑化・壁面緑化の整備 屋上緑化・壁面緑化の件数： 屋上 19 件、壁面 6 件 緑化面積：5,504.68 m ²	□予定 ・継続実施 □支援を継続
歩道や公共施設等の整備における積極的な透水性舗装等の導入 [ま：施設計画課] [建緑：道路整備課] [建緑：道路施設課] [建緑：企画課]	□透水性舗装を採用した公共施設数 導入実績：1 件 さくら小学校 施工面積：約 210 m ² □透水性舗装を採用した施工面積（累計） ・透水性舗装施工総面積（歩道） ：425,033 m ² （+10,225 m ² ）	□透水性舗装を採用した公共施設 導入計画：3 件 ・中央療育センター 施工面積：約 460 m ² ・（仮称）本町駐輪場・東海道まちづくり文化交流拠点施設 施工面積：約 120 m ² ・（仮称）川崎区内複合福祉施設 施工面積：約 260 m ² □透水性舗装の導入促進 ・透水性舗装施工計画面積（公共施設）：4,129 m ² ・透水性舗装施工（歩道）：事業促進